

かんぽ生命保険×立命館大学

企業寄付型博士インターンシップ[®]による 相互理解と社会的課題の共有

発表内容

1. 「博士学生」などについての両者の課題感
2. 企業寄付型博士インターンシップ[®]実現まで
3. 企業寄付型博士インターンシップ[®]の実施スキーム

1. 「博士学生」などについての両者の課題感

かんぽ生命保険



基本情報

- ・ 業界第1位の保険金等支払金額 4.1兆円
- ・ 従業員数：17,952名
- ・ 事業所：全国82支店
- ・ 資本金：5,000億円

社会に普及しきった手続き*は、次第に競争優位を失うだろう。

*有形無形問わず、ビジネスプロセスや製品、手段、規制・参入障壁など付加価値が発生するモノ・コト。

未来とは、未だビジネス化されていないもの。博士の持つ知見は、一つの可能性かもしれない。

思いもしない、思いがけない分野の当たり前が、事業・社会課題の最適解を出すかもしれない。

社内・博士学生に課題感の理解・取組みの認知をしてもらい、小さな成功を積み重ねていくには**自社だけでは難しい**。

などなど。。



博士学生がそもそも**アカデミア以外のキャリアを視野に入れていない**（特に人文社系）

博士学生がアカデミア以外の業界情報に古い先入観を持っている。。

指導教員・博士学生任せのマッチング支援には限界がある。。

博士学生の**ポテンシャルを企業に示す機会が少ない**。。

人文社系の博士学生が参加可能な**企業でのインターンシップ**が限られている。。

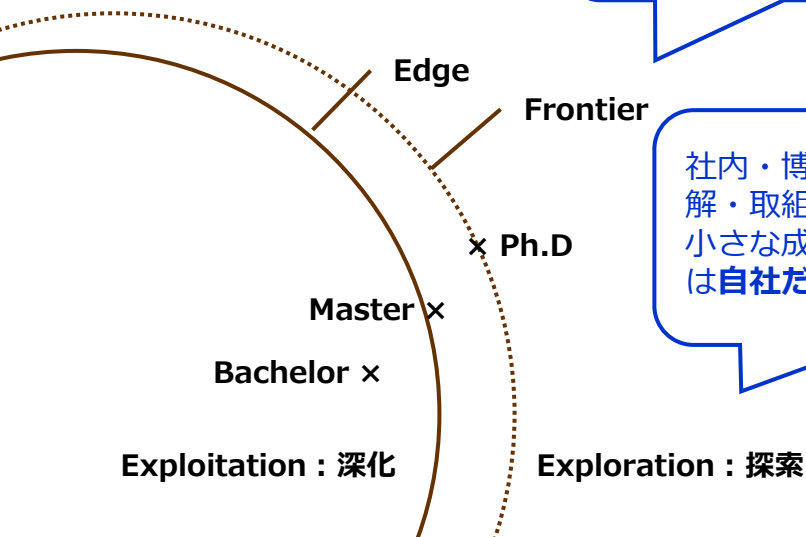
などなど。。

基本情報

- ・ 創始150年・創立125年
- ・ 大学院数：21研究科
- ・ 博士学生数
 - 人文社系：約600名
 - 自然科学系：約200名

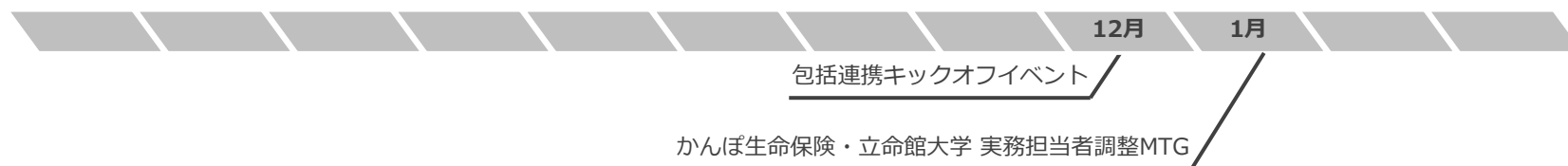


立命館大学



2. 企業寄付型博士インターンシップ実現まで

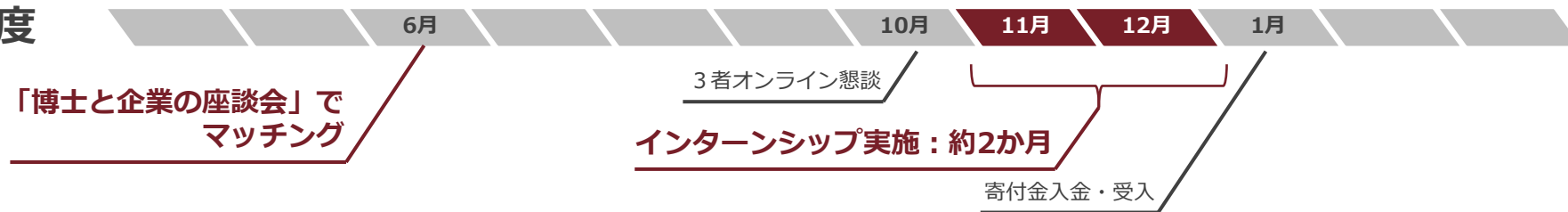
2023年度



2024年度



2025年度



■「博士と企業の座談会」について

一般的なマッチングイベントと異なり、博士学生と企業が「お互いを知る」を目的としたイベントで、2024年度から継続開催しています。

※「博士と企業の座談会」開催実績→ https://x.gd/news_20250626



■「企業寄付型博士インターンシップ」参加学生について

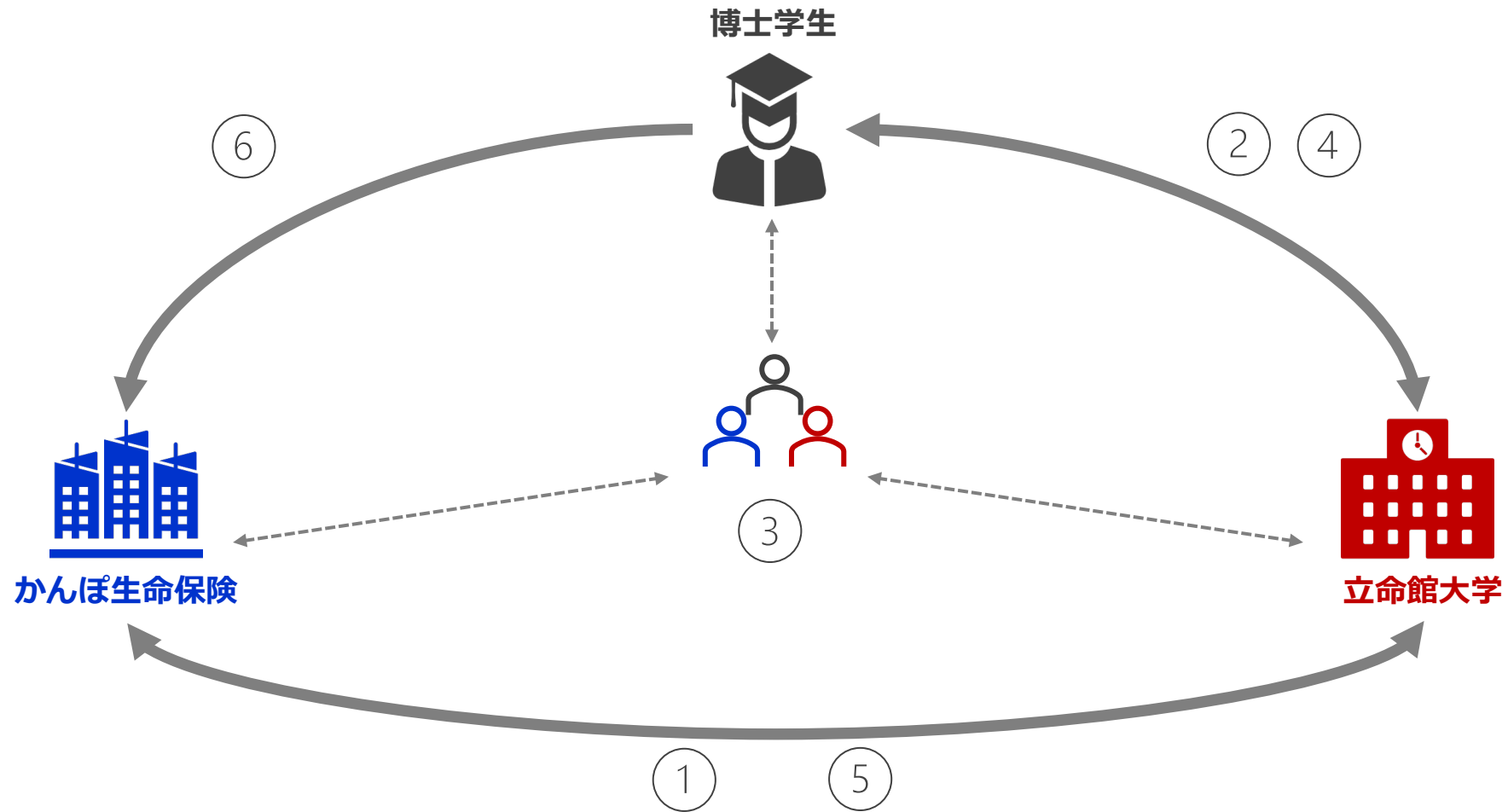
- ① 2024年度：所属 人間科学研究科（D2）—— https://x.gd/dintern_2024_K
研究テーマ「アニメシー刺激における系列効果に関する認知心理学的研究」
- ② 2025年度：所属 経営学研究科（D2）
研究テーマ「行政組織におけるデザインの学習と統合」

2名とも人社系



現在実施中

3. 企業寄付型博士インターンシップの実施スキーム



- ① 博士インターンシップ実施相談・諸条件調整
- ② 博士インターンシップ希望者を様々なチャネルで募集
- ③ 三者懇談や「座談会」 ※②と③の順番が逆もあり。
- ④ 大学での雇用決定（時給制の学生アルバイト）
- ⑤ 寄付金入金・受入
- ⑥ 立命館大学による管理のもと、インターンシップ実施

ポイント

- 1. 博士学生内での情報流通の徹底（インフォーマルな形でも）
- 2. 博士学生と企業が「緩やかに」出会う場の設定
- 3. 博士学生の裏側（企業と大学事務局）での密なコミュニケーション（時に博士学生に様子を「チラ見せ」することで期待感を高める）
- 4. すでにある仕組みの組み合わせと定型化（寄付金受入、学生アルバイト雇用制度）